

議案第 2 号

阪南市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 9 条の 2 第 2 項の規定により、阪南市公平委員会委員に次の者を選任したいので議会の同意を求める。

住 所 大阪府阪南市さつき台一丁目 10 番 10 号
氏 名 水 口 隆 市
生年月日 昭和 35 年 1 月 21 日生

令和 8 年 3 月 3 日提出

阪南市長 上 甲 誠

提案理由

欠員に伴う措置

履 歴 書

みず ぐち りゅう いち
水 口 隆 市

昭和 3 5 年 1 月 2 1 日生 (満 6 6 歳)

現住所 大阪府阪南市さつき台一丁目 1 0 番 1 0 号

学 歴

昭和 5 7 年 3 月 近畿大学理工学部土木工学科卒業

職 歴

昭和 5 7 年 4 月

阪南町役場

阪南市役所

令和 7 年 3 月

令和 7 年 4 月

クリモトパイプエンジニアリング株式会社

現 在 に 至 る

阪南市公平委員会委員に選任提案されるに当たっての抱負

水 口 隆 市

この度、公平委員会委員に選任されるに当たり、私の思いを申し上げます。

近年、人口減少や少子高齢化の進行、デジタル化の進展等、社会状況が大きく変化する中、地方自治体には、限られた人員で多様かつ高度な行政ニーズに対応することが求められています。

こうした状況の中で、長時間労働の是正や柔軟な働き方の推進、メンタルヘルスの確保、ハラスメント防止といった働き方に関わる課題への適切な対応が、職員一人一人の能力を最大限に発揮することに繋がるものと考えています。

公平委員会には、勤務条件、懲戒に関する措置等について、第三者機関として客観的に関与し、職員の権利利益の保護と組織運営の適正化の両立を図ることが求められております。

ご選任いただきましたら、これまでに培ってまいりました経験と知見をいかし、先入観にとらわれることなく一つ一つの事案に真摯に向き合い、事実関係の丁寧な把握と法令・制度趣旨に基づく慎重な判断に努めてまいります。また、他の委員の皆さまと十分に議論を重ね、職員の方々にも認められるよう精進してまいります。